

交際相手からの暴力の発生・維持過程に関する研究



准教授 竹澤みどり

研究分野

臨床心理学、健康心理学

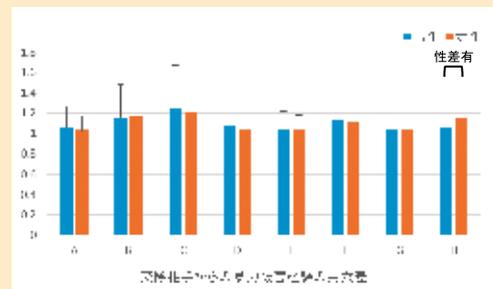
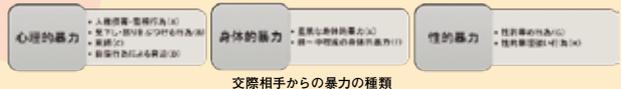
研究内容

交際相手からの暴力の発生を予防することを目指して、交際関係において暴力が発生・維持される過程について研究しています。

私の研究のポイント

これまでの調査研究から、交際関係における精神的暴力には非常に多様なものがあり、それが暴力とは認識されにくいことなどを明らかにしてきました。現在は、明らかな暴力行為に至る以前のより深刻度の低い行為にも焦点を当て縦断研究を実施しています。特に、インターネット等の情報通信技術を用いた暴力行為、カップルの双方が暴力行為を行う双方向の暴力などに着目して研究を行っています。交際関係における暴力行為の発生・維持過程を明らかにすることによって、その予防に貢献したいと考えています。

REPORT リポート



交際相手からの暴力には様々な行為があり、特に心理的暴力には多様なものがある。被害経験の頻度に統計的に有意な性差が見られたのは「性的無理強い行為」のみであり、その他の行為は男女で被害経験の頻度に違いは見られなかった(宮前・竹澤・宇井・寺島・松井, 2017; 松井・寺島・宇井・竹澤・宮前, 2017)。